



ブランドの世界観が体験できるフラッグシップストアとして 「ヒトツブカンロ グランスタ東京店」リニューアルオープン ～大人気のグミツツエルがさらに小さくなった限定商品なども登場～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、グランスタ東京の一部リニューアル工事に伴い閉店中の「ヒトツブカンロ グランスタ東京店」を2026年9月16日（水）10時にリニューアルオープンいたします。



《「ヒトツブカンロ」第1号店を世界観が体験できるフラッグシップストアとしてリニューアルオープン》

「ヒトツブカンロ グランスタ東京店」は、カンロが創業100周年を迎えた2012年にオープンした直営店1号店です。「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」をコンセプトに、キャンディをあげる楽しさともらう楽しさをつくり出したいという想いを込め、キャンディの価値向上やお客様との接点創出を目指した商品や店舗体験を提供してまいりました。

本年1月より出店エリアのリニューアル工事に伴い閉店しておりましたが、2026年9月16日にリニューアルオープンすることが決定いたしました。今回のリニューアルにあたり、これまでは商品をご購入いただける場所として親しまれてきた店舗を、様々な人が出会い、つながる東京駅からヒトツブカンロの世界観を体験し、共感を広げていく拠点としてフラッグシップストアに進化させます。「Candy on a Sweet Journey」を店舗の新しいコンセプトに掲げ、定番商品はもちろん、店舗限定商品やブランドの世界観を体験できる商品コーナーなどを展開いたします。店舗面積も約2倍以上に拡大し、よりブランドの世界観をご体験いただけるフラッグシップストアとなっておりますので、ぜひお立ち寄りください。

《ヒトツブカンロの世界観を体験できる商品が勢ぞろい》

「ヒトツブカンログランスタ東京店」では、ブランドの世界観を体験できる、カスタムギフトが作れるコーナーを新設。このコーナーでは、ヒトツブカンロの人気商品“グミツツエル”や“mofuwa”を、プチサイズよりもさらに小さくした新商品「はなたびグミツツエル」や「そらたび mofuwa」に加え、ヒトツブカンロの定番商品“小さな缶”シリーズを自由に組み合わせたカスタムギフトを作ることができます。また、原宿店で人気の「グミツツエル缶」シリーズから電車のモチーフや TOKYO のロゴを入れたお土産にぴったりの限定デザイン商品やオフィスや家などでシェアするのにぴったりの mofuwa プチの BOX セットなど様々な商品が新登場します。体験コーナーから限定商品などこの店舗だけの楽しみ方ができるフラッグシップストアとなっております。



■商品概要

<グランスタ東京店 限定販売商品>

※当日の販売・在庫状況によっては販売個数を制限させていただく可能性がございます。



商品名：はなたびグミツツエル（サクラ／アジサイ／キンモクセイ／ツバキ）

価格：850 円（税込）※消費税 8%

内容量：45g

特徴：ヒトツブカンロ人気 No.1「グミツツエル」を、プチサイズよりさらに小さくし、これまでのシリーズ商品とは違ったパリパリ食感がクセになる商品。

味はピーチ味とグレープフルーツ味、ソーダ味の 3 種アソート。

デザインは“旅”をテーマに日本の四季の花々をイメージし、お土産にもぴったり。



商品名：そらたび mofuwa（ヤマ／ウミ／マチ）

価格：600 円（税込）※消費税 8%

内容量：27g

特徴：不思議な“もふふわ”食感マシュマロ「mofuwa」を、プチサイズよりさらに小さくした商品。味はグレープソーダ味。

デザインは、“旅”をテーマに日本の風景をイメージし、お土産にもぴったり。



商品名：旅するギフト BOX

価格：250 円（税込）※消費税 10%

特徴：旅をイメージした「はなたびグミツツエル」、「そらたび mofuwa」に加え、「小さな缶シリーズ」から 4 品を選んでカスタマイズできるギフト BOX。



商品名：グミツツエル缶 6 個セット TOKYO

価格：1,600 円（税込）※消費税 8%

内容量：6 個

特徴：人気のグミツツエル缶に“電車のモチーフ”と“TOKYO のロゴ”をあしらった東京のお土産にぴったりの限定商品。

<グランスタ東京店 先行販売商品>



商品名：青空の mofuwa プチ BOX

価格：2,200 円（税込）※消費税 8%

内容量：157g（個装紙込み）

特徴：不思議な“もふふわ”食感マシュマロ「mofuwa」がプチサイズになった BOX セット。

お配りにもぴったりの「refresh」と「peaceful」をテーマにしたオリジナルの個包装が約 12 袋入り。

味はヨーグルトソーダ味とグレープソーダ味の 2 種アソート。

【ヒトツブカンロ ショップ情報】

<ヒトツブカンロ グランスタ東京店>

開業日：2026 年 9 月 16 日（水）

営業時間：10:00~21:00（施設営業時間に準ずる）

場所：〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-9-1

JR 東日本東京駅 B1F グランスタ東京（丸の内改札内）

TEL：03-5220-5288

※営業時間は変更の可能性があります

※ご購入に際して、オンライン整理券のご案内をさせていただく場合がございます。

詳細は、ヒトツブカンロ公式 HP にてご案内いたします。



<ヒトツブカンロ 原宿店>

営業時間：11:00~21:00（施設営業時間に準ずる）

場所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-31-21

東急プラザ原宿「ハラカド」1F

TEL：03-6805-1414

※営業時間は変更の可能性があります

※16 時までのご入店にはオンライン整理券が必要です



<ヒトツブカンロ 伊勢丹新宿店>

営業時間：10:00~20:00（施設営業時間に準ずる）

場所：〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-14-1

伊勢丹新宿店 本館地下 1 階

TEL：03-6380-1595

※営業時間は変更の可能性があります



<ヒトツブカンロ オンラインショップ>

<https://kanro.jp/pages/hitotubu>

【ヒトツブカンロについて】



「ヒトツブカンロ」はカンロ株式会社が創業 100 周年を迎える 2012 年に JR 東京駅でオープンしたキャンディショップです。コンセプトは「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」。キャンディをあげる楽しさともうらめしさを作り出し、小さなヒトツブがヒトからヒトへとつながっていくお店を目指しています。

商品開発コンセプトは、雑貨のように気軽に、そして誰かに思わず贈りたくなるキャンディ。ショップ名の「ヒトツブカンロ」には、「ひと粒のキャンディはさりげないけれど、そのひと粒が持つ暮らしに潤いを与えてくれる力を、再認識してもらいたい」という想いを込めました。一番人気の“グミツツエル”の累計販売数は 3,800 万枚を突破するなど人気が高まっています。

■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

社名 : カンロ株式会社
 代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
 所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
 東京オペラシティビル 37 階
 創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
 事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
 上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
 URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
 KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。